

INDX

データ活用基盤ソリューション

貴行の「眠れるデータ資産」を解き放つ

生成AI・DX加速ソリューション「INDX」

データ活用の可能性を最大化し、競争優位性を確立するための次世代プラットフォーム

2025年5月14日

株式会社INDX（インデックス）

INDX

Makes Japan AI-Ready

INDXは、日本企業に眠る膨大な非構造化データを整理し、分析し、価値に変える、日本発「AI&データプラットフォーム」です

🏢 会社名	株式会社INDX (商号：インデックス)
👥 創業者	代表取締役 社長 伊藤克哉 取締役 副社長 高谷謙介
📍 本社	東京都港区六本木4丁目2番45号高會堂ビル
📄 事業内容	生成AIソリューションの開発・コンサルティング
🏦 主要取引先	野村アセットマネジメント・住友商事
📈 累計資金調達額	4000万円

経験豊富で先見性のあるリーダーシップ



Katsuya Ito

CEO

- 戦略
- スタートアップ
- AI

- 東京大学 理学部(数学)卒、経済学研究科 修了
- PFNにてリードエンジニア、論文16報以上
- 三井物産にてAI新規事業を立ち上げ
- 中学3年で応用情報技術者試験に最年少合格



Kensuke Takatani

COO

- コンサルティング
- 財務

プロジェクト管理

- 東京大学理学部(生物学)卒
- 筑波大学博士課程中退後。オムロン、FPTでの勤務経験
- 四国遍路踏破(1250km)、化学・物理オリンピック出場、東大馬術部OB



大庫 直樹

アドバイザー

- コンサルティング
- 金融

データサイエンス

- 1985年 東京大学理学部数学科卒後 McKinsey & Company入社
- 2017年 Rootf Datum株式会社 代表取締役
- 現在: 同志社大学非常勤講師、金融庁金融研究センター顧問、広島県特別参与など

本日のアジェンダ

- 1  DX・非構造データ活用の課題認識
- 2  データ資産の可能性と、その活用に必要なこと
- 3  データ活用基盤ソリューション「INDX」のご紹介
- 4  「INDX」の圧倒的な能力と優位性
- 5  「INDX」導入による具体的な導入効果
- 6  「INDX」による業務変革イメージ (活用事例)
- 7  私たちの専門性と提供体制
- 8  導入プロセスと今後のステップ
- 9  質疑応答

ご提案：こんなことお困りではありませんか？

御行のデータ活用に関する以下のような課題解決をご支援します。



「ベテラン行員の知見」が若手に継承されず、営業力・審査力が低下している…

- 長年の経験で培われた貴重なノウハウや顧客との関係構築の秘訣が、異動や退職とともに失われていませんか？
- 結果として、若手行員の育成に時間がかかり、組織全体の営業力や審査の質が低下することを懸念されていませんか？



「眠っているデータ」を有効活用できず、DX推進や新たな収益機会の創出が進まない…

- 行内に蓄積された大量の報告書、面談記録、メールなどの「非構造化データ」が活用されず、宝の持ち腐れになっていませんか？
- これらのデータを分析し、真の顧客ニーズの把握や、新たな金融商品・サービスの開発に繋がりたいと考えていませんか？



「顧客情報はCRMに入力している」ものの、真のニーズを捉えきれず、提案が響かない…

- CRM/SFAに入力された情報だけでは、顧客の細かなニュアンスや潜在的な課題まで把握できず、画一的な提案になっていませんか？
- 結果として、顧客満足度の低下や、競合他社への乗り換えリスクを感じていませんか？

これらすべて現場に残る「非構造化データ」がキーかもしれません！

非構造化データとは？

非構造化データとは

従来のデータベースに簡単に格納できない形式の情報

構造化データ	VS	非構造化データ
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 表形式で整理 ✓ 検索が容易 ✓ 分析しやすい 		<ul style="list-style-type: none"> ! 形式が不定 ! 検索が困難 ! 加工が必要

組織内データの約80%は非構造化データと言われています

非構造化データがもたらす課題

検索性・分析可能性の低さ
 必要な情報を見つけるのに**何時間もかかる**ことも。顧客の過去の相談履歴や要望を即座に確認できず、対応が遅れる。

一貫性の欠如
 同じ情報でも**記録形式がバラバラ**で、情報の質にムラがあり、信頼性の高い分析ができない。

高い処理コスト
 膨大なデータを**手作業で整理・分析**するには多大な人的リソースが必要で、本来の業務に集中できない。

AI活用の壁・DX化の最後の砦
 最新のAIツールを導入しても、**非構造化データを活用できなければ**その真価を發揮できない。

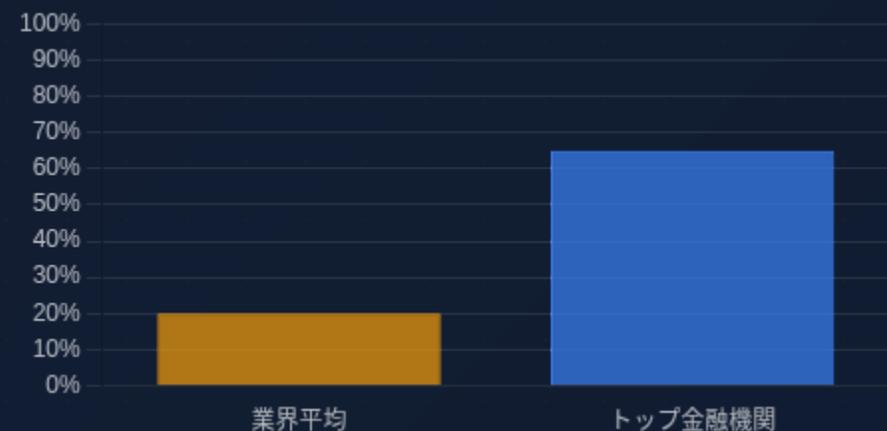
非構造化データの例

 報告書・議事録	 面談メモ	 Eメール
 画像・写真	 PDF書類	 動画・音声

銀行業務における非構造化データ例：

- > 顧客面談記録
- > 融資審査書類
- > コールセンター通話録音
- > 営業日報

非構造化データの活用格差



こんなことができます：非構造データを活用すると

◆ 非構造データに眠る「現場の知恵」

- **担当者の肌感覚**
顧客との信頼関係、実感に基づく判断材料
- **過去の交渉経緯**
成功・失敗の履歴、重要な決断ポイント
- **顧客の生の声**
具体的なニーズ、不満、期待の表明
- **地域経済の微妙な変化**
数値では捉えきれない地域の経済動向

これらのデータを構造化することで
真の価値を引き出せます

非構造化データ活用で得られる5つのメリット



顧客一人ひとりに最適なアプローチ
個別ニーズを正確に把握し、パーソナライズした提案が可能に



ベテラン行員の暗黙知の共有
長年の経験から得た知見を組織全体の財産として活用



スピーディで正確な意思決定
必要な情報へ即座にアクセスし、データに基づく判断が可能に

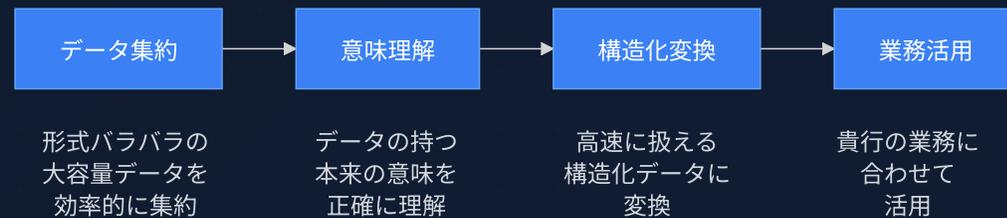


新たなビジネス機会の発見
データ分析から見えてくる潜在的なニーズや市場の変化を察知



行員様の生産性大幅アップ
情報検索・整理の時間を削減し、本来業務に集中できる環境を実現

⚙️ データ活用に必要な4ステップ



INDXで、貴行に眠る非構造データを、価値ある知見に。

「INDX」とは？

貴行内に散在する、あらゆる非構造・半構造データを対象とする、データ活用基盤ソリューションです。

対象データ

📄 営業日報

📄 議事録

✉️ メール

📄 スキャン文書

🎤 音声記録

💬 照会応答記録

💡 あらゆる形式のデータを一元管理

これまで別々に管理されていた各種データを統合的に分析・活用することが可能になります

🔧 独自技術による高度処理



高速取込

大容量データを迅速に処理



意味理解

文脈を正確に把握



構造化

活用しやすい形に変換

「INDX」がデータを価値に変える仕組み



貴行専用のカスタマイズ

貴行固有の専門用語、部署名、取引慣習などを学習し、最適なデータ構造化を実現

透明性と信頼性

AIによる処理の根拠を把握可能。透明性の高い処理で、貴行の厳格な業務基準に対応

持続可能な活用

一度構造化したデータは、その後の活用も高速・効率的。長期的な運用コストを抑制

私たちのソリューション

次世代エンベディングモデル INDX： 速度、文脈、明瞭性を兼ね備えて

私たちの革新的なエンベディングソリューションは、組織の非構造化データを理解・活用する方法を一変させ、情報の混沌を実行可能なインテリジェンスへと転換します。



カスタマイズ可能なインテリジェントな整理ソリューション

アップロードされたファイルを自動タグ付け整理。10,000以上のタグライブラリと低コストモデルで、情報資産を最適化。

The screenshot displays the SmartTag Pro interface. On the left is a sidebar with navigation options: 'すべてのファイル', '写真', 'ドキュメント', 'グラフ', 'プロジェクト', and 'カスタムタグ作成'. The main area shows a grid of files, each with a color-coded header and a 'タグ付け完了' (Tagging complete) status. The files are: '商品写真_001.jpg' (tags: 商品, 青色, 小売), 'イベント_2023.jpg' (tags: イベント, 人物, プレゼン), '企画書_Q4.pdf' (tags: 重要, 企画, Q4), '売上分析_2023.xlsx' (tags: 売上, 分析, 2023年), and 'ロゴデザイン.png' (tags: ロゴ, デザイン, ブランド). A search bar at the top right contains the text 'タグ検索...'. A green banner at the top right of the grid says '自動タグ付け完了'.

高度なカスタマイズ

10,000+

Horizontal・Vertical・個社別タグ

製造業 小売 医療 IT

低コスト高パフォーマンス

50%

導入コスト削減
API連携で既存システム統合
作業時間を最大90%カット

活用事例：データに基づいた業務改革と収益機会

営業力強化と収益向上

効果例:

- 見込み顧客の発掘・提案準備時間を **最大40%削減**
- 正確な顧客ニーズ把握による成約率 **25%向上**
- 休眠顧客の掘り起こしによる追加収益 **1億2,000万円創出**

実現イメージ:

- 膨大な日報や面談記録から、高速に見込み情報や顧客の隠れたニーズを自動抽出
- 構造化された情報に基づき、パーソナライズされた提案を迅速に作成

融資審査の迅速化とリスク管理高度化

効果例:

- 審査書類の読解・情報抽出時間を **最大50%短縮**
- 見落としがちなリスク要因の **検知率30%向上**
- 審査プロセスの標準化と判断の質の向上

実現イメージ:

- 大容量の稟議書や財務諸表、面談記録から、審査に必要な情報を高速かつ正確に抽出・整理
- 過去事例との突合により、潜在リスクを早期にアラート

顧客対応品質の向上と業務効率化

効果例:

- 問い合わせ対応時の関連情報検索時間を **20秒以内に短縮**
- 対応履歴の正確な記録・共有による **引継ぎミス80%削減**
- 行員の事務作業負担を **月30時間削減**

実現イメージ:

- 顧客からの問い合わせに対し、関連する過去のやり取りやFAQを高速に提示
- 音声データも含む対応記録を正確にテキスト化し、構造化して蓄積

コンプライアンス体制の強化

効果例:

- 行内規程・マニュアルからの必要情報検索時間を **90%短縮**
- モニタリング業務における要注意取引の **検知精度35%向上**
- コンプライアンス対応の属人性を解消し、標準化を実現

実現イメージ:

- 大容量の規程文書や取引記録から、関連キーワードや禁止事項を高速に検索・抽出
- 不正やコンプライアンス違反の兆候を正確に検知し、アラート

既存DX投資 (CRM/SFA/AI) の効果最大化

効果例:

- CRM/SFAへの正確かつ質の高いデータ投入による **活用度65%向上**
- 各種AIモデルの学習データ精度向上と **予測精度40%改善**
- 既存システム間のデータ連携を強化し **全体最適を実現**

実現イメージ:

- INDXで正確に構造化されたデータを各種システムに連携し、データ精度と鮮度を向上
- 生成AIが、貴行の正確な業務データに基づいて、よりの確な回答や提案を生成
- 複数システムに散在するデータを統合し、全体像を把握可能に

活用シナリオ：INDXの業務変革事例

シナリオ1：【融資業務】 稟議書・面談記録からの重要情報抽出と審査時間短縮

現状の課題

営業担当者が作成した稟議書や面談記録は、形式も粒度もバラバラ。審査担当者は、大容量の関連書類を読み込み、重要な情報を探し出すのに多大な時間と労力を費やし、見落としリスクも発生しています。

INDX活用でこう変わる！

- 1 稟議書、面談記録（音声含む）、決算情報などをINDXに投入
- 2 INDXが事業内容、財務状況の変化点、担保情報、過去の交渉経緯などを正確に抽出・タグ付けし構造化
- 3 審査担当者は構造化されたサマリー情報や、キーワード検索で瞬時に確認可能に

期待される導入効果

- 審査にかかる時間を **30%削減**
- 判断材料の抜け漏れを防ぎ、審査精度を向上
- 若手担当者の早期戦力化を実現

シナリオ2：【営業推進】 営業日報・顧客の声分析による深掘り提案と機会創出

現状の課題

営業日報や顧客との面談メモには貴重な「生きた情報」が眠っていますが、SFAへの入力項目だけでは捉えきれません。担当者間の情報共有が不十分で、顧客の潜在ニーズや変化に気づきにくい状況です。

INDX活用でこう変わる！

- 1 営業日報、面談メモ、メール、顧客アンケートなどをINDXで一元的に収集
- 2 顧客の関心事・課題感・キーパーソンなどを正確に抽出し、顧客ごとの変化を時系列で構造化
- 3 担当者は顧客の最新の関心事を容易に把握、関連性の高い商品・サービスを自動でレコメンド

期待される導入効果

- 顧客理解の深化による **成約率20%UP**
- クロスセル・アップセル機会の増加
- 営業担当者の提案準備時間を **60%短縮**

シナリオ3：【事務・コンプライアンス】 照会応答記録の分析とFAQ自動生成

現状の課題

本部と営業店間の照会応答は、電話やメールで行われ、記録も分散。ナレッジとして蓄積・共有されにくく、類似の問い合わせが繰り返し発生し、対応に時間を取られています。

INDX活用でこう変わる！

- 1 過去の照会応答メール、チャット記録、通話録音データなどをINDXに集約
- 2 問い合わせ内容、回答、関連規程などを正確に特定し、カテゴリ分類。頻出する質問と回答のパターンを抽出
- 3 行員向けのFAQシステムを自動生成・拡充。問い合わせ対応部門は過去事例を高速に検索

期待される導入効果

- 照会応答業務の時間を **40%削減**
- 回答の質の標準化と迅速化
- 行員の自己解決能力向上と **問合せ件数25%減**

INDXの優位性：「データ処理能力」 高速・高精度・大容量

⚡ 圧倒的な処理速度

高速に、大容量のデータを解析。従来の処理の壁を打ち破るスピードで、リアルタイムに近いデータ活用を可能にします。



📄 あらゆる長文・大容量データに対応

大容量の議事録や詳細な報告書など、長い文書でも正確に情報を読み解き、キーポイントを抽出・構造化します。データの量や形式に悩む必要はありません。



🛡️ 透明性と信頼性

AIがなぜその情報を抽出・分類したのか、その根拠を正確に把握可能。透明性の高い処理で、貴行の厳格な業務基準に対応します。



🧩 貴行に完全フィットする柔軟性

貴行固有の専門用語、部署名、取引慣習などを学習し、正確に捉えます。汎用的なツールでは難しい、貴行のビジネスに最適なデータ構造化を実現します。

- 🎓 貴行特有の業務知識を学習
- ⚙️ 業務フローに合わせたカスタマイズ
- 🗣️ 金融専門用語の正確な理解

🔄 持続可能でコスト効率の良い活用

一度正確に構造化したデータは、その後の活用も高速かつ効率的。長期的な運用コストを抑制し、データ活用の負担を軽減します。



データ活用ソリューション

INDX ソリューション導入プロセス

簡単無料生成AIコンサルティング・無料トライアルから本当の
DXを始めませんか？


無料コンサルティング


無料PoC実施


設計


データ収集


本格導入


運用

株式会社INDX - 貴行のデータドリブンな変革を強力にサポートします